

意思決定への準備

自分の気持ちを伝える方法がありますか？

「自分のことは自分で決める」。

それは、障害の有無や年齢に関係なく、人が自分の人生を生きる上でとても大切なことです。

しかし、障害があり言葉をうまく話せない方々にとっては、「自分のことは自分で決める」というゴールにたどり着くには多くの困難が存在します。

特に最大の理解者、支援者である「親」がいなくなった後のことを考えると、多くの保護者が我が子の意思決定についてご不安をお持ちのことと思います。

親亡き後にも、コミュニケーションに課題を抱える障害児者が一生涯「自分のことは自分で決め」ていくために、本講座では障害児者の意思決定を支援する方法と共に、その意思決定をくみ取る保護者や支援者へのサポートについてもお伝えします。

障害のあるお子さんが自分の意思を周囲にうまく伝えられていないのではないかと感じていらっしゃる方、また逆に、お子さんの意思をくみ取ることができていないのではないかと懸念を抱いていらっしゃる方、そして親亡き後のお子さんの意思決定支援にご不安をお持ちの方、ぜひご参加ください。

参加費

会員外の方

400円

定員 50名

2025年10月30日 木

時間 10:00～12:00

会場 本多公民館 ホール
国分寺市本多1-7-1

講師 渡邊 倫 氏

どなたでもご参加いただけます

講師紹介

知的障害特別支援学校教諭を経て、2008年から知的障害や自閉スペクトラム症の子どもたちのアセスメント、療育事業、就労支援に従事。2022年に社会福祉法人宝もの設立、理事に就任。2023年からトライフル国分寺施設長。

また、武蔵台学園夏季研修講師として「青年期に向けて付けてほしい力～学齢期に学校でできること～」を担当。



渡邊 倫 氏

お申し込みは、お問い合わせは

お問い合わせ

特定非営利活動法人国分寺市手をつなぐ親の会

〒185-0002 東京都国分寺市東戸倉2-14-18

ハイムS・T・Y 102号

TEL/FAX：042-313-9322

メール：kokubunjito@gmail.com



↑ お申し込みはこちら